

健康な地域づくり事業



【健康な地域づくり事業とは】

校区単位で、地域主体の健康づくり活動を継続して取り組むことで、市全体が健康になることを目指す事業です。

【各地域で健康づくりをするメリット】

- ・生活の身近な所で若い世代から高齢世代全体の健康を支える環境づくりができる
- ・普段時間にゆとりのない方や健康に関心な方を含め、健康づくりに触れるきっかけができる。(地域での身近な場所・人を通じて)

地域全体が健康的な生活を送ることができる

活動校区が増えることで、市全体に健康な人が増える

【活動のイメージ】

地域の健康課題を知る

各校区で何ができるかを考える

健康づくり活動の計画

健康づくり活動のPR

自主的に活動を行う組織づくり

目標

地域による主体的な
健康づくり活動の確立

目標達成の効果

- ・健康づくりに取り組む機会の増加
- ・健康づくりに対する意識の向上
- ・より健康になる

【現在の活動校区（17校区）】

大清水、八町、磯辺、芦原、福岡、二川、大崎、二川南、東田、松山、向山、嵩山、下条、幸、西郷、岩田、栄

【活動校区の様子】



校区行事での健康クイズコーナー



太極拳



ウォーキングイベント

この他にも、地域で様々な健康づくり活動をしています！

【問合せ先】

豊橋市保健所健康増進課

地域支援グループ（大村・高柳）

TEL：0532-39-9140

E-mail：kenkouzoushin@city.toyohashi.lg.jp